

令和5年度 川崎市 働き方改革・生産性向上推進事業者表彰企業について

表彰企業一覧

	企業名	業種
①	株式会社しむら（宮前区）	製造業
②	隅田冷凍工業株式会社（川崎区）	倉庫業
③	タイジ株式会社（川崎区）	製造業
④	ダンウェイ株式会社（中原区）	医療・福祉
⑤	ミネバア ソフトウェアソリューションズ株式会社（川崎区）	情報通信業
⑥	株式会社和興計測（高津区）	製造業

表彰企業①

【事業者名】 株式会社しむら（化粧品医薬部外品製造業）

【代表者】 代表取締役 川崎 雅代

【住所】 川崎市宮前区馬絹6丁目20番1号

【従業員数】 17名

【表彰のポイント】

- ・3か所の拠点を1か所に集約
- ・連絡調整が容易になるとともに、顔の見える関係でコミュニケーションが活発に
- ・従業員の休暇の際も他の従業員がフォロー



集約した南野川の新拠点

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

- 課題：本社事務所・工場・倉庫が3か所に分かれており、拠点間の生産状況の把握、連絡調整に多くの時間を要していたとともに、朝礼についてもこれまでは各拠点をオンラインでつないで行っていたため、意思疎通が困難であった。
- 取組：令和5年に南野川の拠点1か所に集約。
- 成果：拠点間の把握が不要になったとともに、連絡調整が容易となった。朝礼についても、顔の見える形で実施できることで、仕事への思いや熱意を伝えやすくなり従業員のモチベーション向上にもつながっており、生産性が2倍以上に向上。従業員はほぼ女性であり、子供の急な体調不良等により仕事を休む際にも必ず他の従業員がフォローする仕組みや雰囲気ができている。

表彰企業②

【事業者名】 隅田冷凍工業株式会社（冷蔵倉庫業）

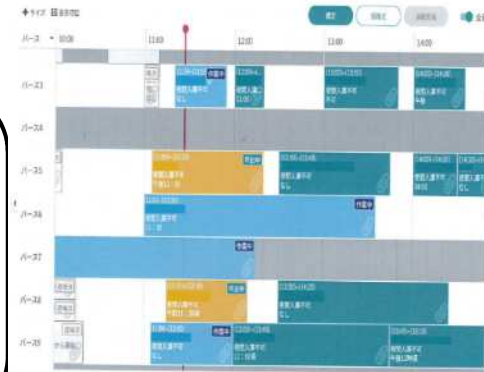
【代表者】 代表取締役社長 田渕 馨

【住所】 川崎市川崎区水江町6-20

【従業員数】 82名

【表彰のポイント】

- ・全自動化した冷蔵倉庫を東扇島に新設し、マイナス温度帯での作業環境を改善するとともに、自動化による効率化で従業員の作業時間を削減
- ・車両予約システムを導入し、車両待機時間も削減



車両予約システムの予約状況



自動化した冷蔵倉庫

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

- 課題：冷蔵倉庫業界において将来的な倉庫の作業人材の不足が課題となっており、機械化により冷凍下での作業を無くすことによる、労働環境の改善が必要。
- 取組：令和4年にマテリアルハンドリングによるピッキングを含めた自動倉庫を東扇島に新設。令和5年に川崎事業所（水江町）での倉庫の車両待機時間ゼロを目指し、約2年を掛けて事前対応策を実施した上で車両予約システムを導入。
- 成果：繁忙期の車両待機時間が、東扇島自動倉庫導入により川崎事業所の荷主構成が変更でき、作業動線を簡略化したことで、前年の平均120分から42分に減少し、その後予約システムを導入したことで平均3分以内まで減少。また、従業員の平均残業時間も8年間で約半分まで削減。

表彰企業③

【事業者名】 タイジ株式会社（業務用電気サービス機器メーカー）

【代表者】 代表取締役社長 堀江 裕明

【住所】 川崎市川崎区東田町5番地3

【従業員数】 40名

【表彰のポイント】

- ・短時間勤務制度を導入し、従業員の多様な働き方を実現
- ・社内システムとしてクラウドシステムを導入。どこからでも社内規定の閲覧が可能に



社内システムとして運用しているサイボウズoffice

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

- 課題：従業員が活用可能な短時間勤務制度が明文化されておらず、活用が低い状況。
- 取組：育児短時間勤務制度、介護短時間勤務制度、療養短時間勤務制度といった、従業員の状況により活用できる短時間勤務制度を導入。社内システムとしてサイボウズofficeを構築・運用。
- 成果：制度として明文化して社内を示したことで、従業員が利用しやすい環境となり、ニーズに合わせた働き方ができるように。社内システムのサイボウズofficeを構築したことで、すべての従業員が会社・自宅・外出先問わずPC及びスマートフォンからアクセスでき社内規定の閲覧が可能となった。

表彰企業④

【事業者名】 ダンウェイ株式会社（障がい福祉サービス業）

【代表者】 代表取締役社長 高橋 陽子

【住所】 川崎市中原区新城1-12-15 アムールスクエア新城

【従業員数】 27名

【表彰のポイント】

- ・視覚障害の従業員の勤務環境を構築し、管理職としての活躍を実現
- ・社内のマネージャー候補認定制度を構築し、若手従業員のモチベーションを向上



社内の認定制度に合格した若手従業員



認定制度合格者同士のバトン

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

- 課題：視覚障害の方の就業環境構築が必要であったとともに、マネージャー候補人材の育成が課題。
- 取組：視覚障害のある社員の方でも活躍できるように在宅勤務環境やPC環境を構築。組織をピラミッド型からプロジェクト型に変更し、各マネージャーの裁量により仕事を進められるようにした。マネージャー候補育成のため、社内独自のマネージャー候補認定制度を設計。
- 成果：環境構築により障害を有する方の管理職としての活躍につながっている。また、マネージャー候補認定制度の取得に向けて若手従業員が自らプロジェクトを担う認識を持つとともに、実際のマネジメントを経験し、次のマネージャー候補育成を行うなど育成のバトンが形成され、人材育成の好循環につながっている。

表彰企業⑤

- 【事業者名】 ミネベア ソフトウェアソリューションズ株式会社（情報サービス業）
【代表者】 代表取締役社長 小林 信雄
【住所】 川崎市川崎区東田町8番地パレール三井ビルディング14階
【従業員数】 273名

【表彰のポイント】

- ・社内グループウェアシステムを導入し、社内申請をペーパーレス化
- ・「office365」導入によりテレワーク環境を構築
- ・RPAにより経理処理を効率化



導入したグループウェア「OZO3」

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

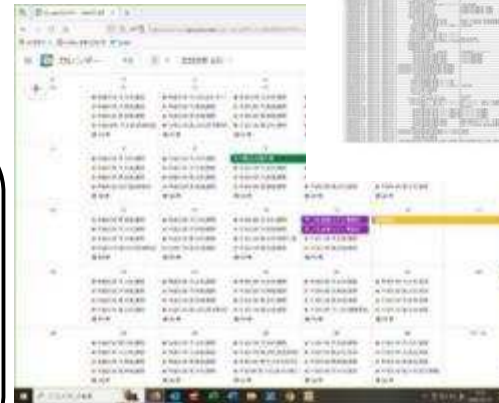
- 課題： 社内の各種申請が紙ベースであり、対面・郵送での提出が必要で非効率となっていた。
- 取組： 勤怠管理、経費精算等の効率化を目的に社内グループウェアシステムである「OZO3」を導入。また、「office365」、RPA（Robotic Process Automation）を導入し効率化。
- 成果： 社内での各種申請がシステム上で行えるため、ペーパーレス化につながったとともに、残業の事前申請の確認も行うため、余分な残業が減り、やむを得ない場合はほかの社員がフォローするなどコミュニケーションの向上にもつながった。「office365」導入により、ほとんどの社員がテレワーク可能となっており、RPA導入により、経理処理の入力を効率化した。

表彰企業⑥

- 【事業者名】 株式会社和興計測（工業用計器製造業）
【代表者】 代表取締役 五十嵐 崇
【住所】 川崎市高津区久地864番地1
【従業員数】 15名

【表彰のポイント】

- Googleカレンダーで工程管理できるよう構築し、作業を効率化
- 過去の受注資料についても電子化し、エクセルから検索できるようにし探す時間を短縮



Googleカレンダーで工程管理



Excelを使った受注一覧

【働き方改革・生産性向上の取組内容】

- 課題：工程の見える化が課題となっていたとともに、受注関係の資料について、紙ベースで保管していたため、過去の資料等を参照する際に、該当資料を見つけるのに時間を要していた。
- 取組：Googleカレンダーにて、工程管理ができるように構築したとともに、受注関係の資料について、データ化し、エクセルのリストで検索できるシステムを構築。
- 成果：Googleカレンダー上で工程及び社長の予定も確認できるため、スケジュールに合わせた作業を行うなど効率化できているとともに、予実管理も可能なため、どの作業に時間がかかっているかの分析を行うことで、さらなる効率化につながっている。受注関係の資料についても、該当資料を探す時間の削減につながっている。